

SKYMENU 活用授業 実践レポート

お名前	宮崎 雄太	学校名	千葉市立椎名小学校
実施学年	4年生	教科	外国語活動
单元名	How is the weather?		

《学びを深めたいポイント》

4月当初、本学級の児童は外国語活動に対する苦手意識が高かった。(苦手な教科・活動を3つ選ぶアンケートで、2/3が外国語活動を選んだ。)

①ALT の話している内容がよくわからない。

②デジタル教科書のビデオの内容が難しく感じる。

という点が大きいとのことだった。本校は小規模校であり、英語専科はおらず、ALT が隔週で授業に入る状況である。それにより、児童がネイティブの英語に触れる機会が少なかったり、活動の量が減ってしまったりすることなどが苦手意識につながっていると考えた。

そこで、ALT の発音を繰り返し聞いたり、手本と合わせて繰り返し練習したり、自分の声を聞いたりする経験を多くすることで、自身を持ってゲームで発音したりすることができ、より英語に親しむことができると考えた。

《SKYMENU 活用のポイント》

一人一台端末(当自治体は chromebook)で動画などを共有する際、ドライブの中に動画を収め、動画リンクやフォルダリンクを児童に示すことが多い。しかし、英語の場合は動画だけでなく、絵カードや、発達段階によっては文字情報も動画に合わせて児童に共有することで、耳と目を同時に使った理解を促すことができ、より効果的な活用ができると考えられる。

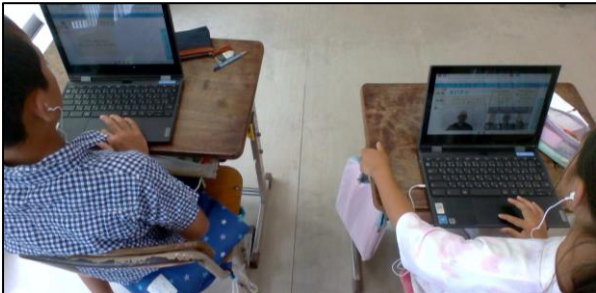
SKYMENU では、動画再生時に自動的に全画面表示になることはないため、上記のように絵カードや文字情報を動画と共にページに配置し、児童が簡単に使うことができると考えた。

また、外国語に自信のない児童が多い現状としては、「みんなの前で一人で話す」ということはハードルが高く、ゲームなどでみんなと同時に話すか、周りの児童もどンドン動いて声を出している状況でないと発音しないという姿も多く見られる。しかし、「自分が ALT の先生の真似をよくできているか。」ということは、児童の外国語への理解や自信に大いにつながる観点である。そこで、まずは「発表ノートに自分が話している様子を録画してみる」ということから始めたい。発表ノートには ALT の手本動画も入っているので、それを見ながら、何度も繰り返し話し、録画する。

上記のような活動を、担任だけで授業を行う隔週の外国語の時間に積極的に取り入れていく。

《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導入	1. あいさつを行う。 ○教師と全体であいさつしたあと、友達とペアになってお互いにあいさつする。 ・Hello. How are you? ・Hi! I'm ○○. How are you? ・I'm ○○.		
展開	2. 前時の復習を行う。 ○チャンツを歌う。 ・【How is the weather?】		

	3. 英語表現に慣れ親しむ。 ○新出の英語表現を繰り返し視聴したり、合わせて発音したりする。 ・How's the weather? ・It's [sunny / rainy / cloudy / snowy]. <table border="1"><tr><td>天気</td><td>It's sunny. (晴れです。)</td><td>It's cloudy. (くもりです。)</td></tr><tr><td>How is the weather today? (今日の天気は?)</td><td>It's rainy. (雨です。)</td><td>It's snowy (雪です。)</td></tr></table>  	天気	It's sunny. (晴れです。)	It's cloudy. (くもりです。)	How is the weather today? (今日の天気は?)	It's rainy. (雨です。)	It's snowy (雪です。)	・ALT に協力してもらい撮影した動画を共有し、各自が開いて視聴・発音練習を行う。 ・ビデオだけでなく、絵カードを添付したり、実態に合わせて文字情報も共有したりすると効果的である。 ・児童がイヤホンを使用することで、他の児童が再生するビデオや他の児童の発音に惑わされず、ALT の発音に集中することができる。
天気	It's sunny. (晴れです。)	It's cloudy. (くもりです。)						
How is the weather today? (今日の天気は?)	It's rainy. (雨です。)	It's snowy (雪です。)						
	4. 外国語を用いたゲームを行う。 【missing game】 ・黒板にフラッシュカードを並べて単語の発話練習する。 ・児童に目隠しをしてもらい(後ろを向くなど)その間に ALT または HRT がフラッシュカードを取り除く。そのあとどの単語がないか児童が答える。 ・HRT:How is the weather _____? ・児童:It's _____. 5. 好きな天気の答え方を知る。 ○好きな天気を尋ねるビデオ(デジタル教科書)を視聴する。 ・理由について、どのような表現があるか簡単に確認する。							
まとめ	6. 天気の尋ね方、答え方について振り返る。 ○天気の尋ね方・答え方について、動画で録画し、振り返りを入力する。 ・How's the weather? ・I like [sunny / rainy / cloudy / snowy].	・児童は振り返りページに自分の発音を録画し、振り返りを◎・○・△で入力したり、文で入力したりする。 ・各自で自由に手本も見ながら、録画を行えるようにする。 ・文字情報があった方が理解の助けになる児童もいるため、大型テレビや黒板に文字情報も表示しておく。						

